

会 員 各 位

沖縄県薬剤師会 会 長 神 村 武 之
広報委員会 委員長 宮 城 敦 子

アッセンハイマー慶子氏 来日記念講演会&情報交換会のご案内

～ ドイツの薬局に学ぶ 地域に根ざした薬局づくり ～

(公財)日本薬剤師研修センター認定研修・JPALSコード 47-2015-0031-101

集まれ！ 未来の地域包括ケアに参画するコミュニティファーマシストたち
日本の薬局は今後どうなってしまうのだろうか？ ドイツの薬剤師と日本の薬剤師は何が違うの？

会員におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、5月中旬からドイツより来日されるアッセンハイマー慶子氏をお呼びしてご講演していただくことになりました。医と薬の分離は、1240年神聖ローマ帝国皇帝フリードリッヒⅡ世の「皇帝の書」の発令により始まったと言われます。医薬分業の発祥の地であるドイツの薬局に範をとり、ドイツの薬局の長所を取り入れた「日独融合型薬局」を応援する日本コミュニティファーマシー協会の理事でもあられるアッセンハイマー慶子氏は、ドイツのロッテンブルクにセントラル薬局を開設し、地域に根ざした薬局づくりに励んでいられます。

昨年来日した際の同氏のご講演では、ドイツにおける地域の患者さんのためのコミュニティづくりや街の健康に関する安全や安心を地域の薬局が連携して守っている等の話が大変な反響となりました。

今回の来日では短期間で日本各地にてご講演される程ご多忙な日程となっておりますが、本会からの熱いアプローチにお応えいただくことになり、下記日程にて講演会開催の運びとなりました。

2025年に向けて、薬局が地域包括ケアに参画し求められる機能を果たせるように、コミュニティファーマシーとして何ができるかを考えていきます。

大変人気のある講師で、沖縄では又と無い貴重なご講演となります。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席頂きますようご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、下記の申し込み用紙に記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

日時：平成27年5月31日（日） 14：30～16：00

会場：沖縄県薬剤師会館 ホール

講師：アッセンハイマー 慶子 先生

1986年神戸薬科大学卒。ドイツ・チュービンゲン大学薬学部入学、同大学院卒業後、1年間の実務実習を受け、ドイツの薬剤師国家試験に合格。製薬企業に勤務後、1997年ロッテンブルグに薬局を開設。ドイツ薬局視察の受け入れとドイツ薬局関連情報を提供している。

参加資格：沖縄県薬剤師会会員（沖縄県病院薬剤師会会員は5千円）

実務実習中の薬学生は無料にて参加できます！

※どちらにも所属していない非会員は参加費1万円

締 切 日： 平成27年5月22日（金）

申 込 先： 沖縄県薬剤師会事務局 FAX 098-963-8932

アッセンハイマー慶子氏 講演会 参加申込票

・氏 名 _____

・勤務先 _____ ・連絡先 _____